

【補助事業概要の広報資料】

補助事業番号 24-1-026
補助事業名 平成24年度 親と子のふれあい交流活動 補助事業
補助事業者名 社団法人 日本クラフトデザイン協会

1 補助事業の概要

(1) 事業の目的

子供達にモノ作り・クラフトデザインの素晴らしさを伝えると共に、素材がどこから来ているものなのか、そこにはどんな人達が関わっているのか等社会的側面も伝えていく。これを実現するために、ワークショップと併せて素材や文化に関するレクチャーを実施している。子供とその親には、単に工作を楽しむだけでなく日本人の創意工夫で築いた高度で独自のクラフト文化を体感してもらおう。将来、クラフトの従事者、または生活者として豊かな生活環境をそして成熟した文化を担っていく人材の育成に貢献する。また、家族間に共通の話題が生まれ、より質の高い交流が促進される。

(2) 実施内容

親子ふれあいワークショップの実施

(<http://www.craft.or.jp/home/2012workshop.html>)

- -君たちの手が創る-「ワラやツルでつくる私だけのタカラモノ」

平成24年8月24日（金） 会場：新丸ビル10F「エコッエリア」

講師：吉田 誠（植物研究家）

制作指導担当：日本クラフトデザイン協会会員

深井美智子、他1名

参加人数：午前の部 15組 午後の部 5組 延べ40名

- -君たちの手が創る-「稲ワラのお正月飾り」

平成24年12月25日（火） 会場：丸ビル8F コンファレンススクエアroom4

講師：佐伯 安子（くにたちの暮らしを記録する会 会長）

制作指導担当：日本クラフトデザイン協会会員

深井美智子、他1名

参加人数：午前の部 7組 午後の部 11組 延べ36名

- 第52回日本クラフト展に於いて制作品の展示とワークショップ映像の放映
平成24年12月26日（木）～平成24年12月31日（月）
会場：丸ビルホール 第52回日本クラフト展会場ホワイエ（東京都千代田区）

事業実施体制：会員による実行委員会を組織した。

テーマにする素材やワークショップの内容を立案し、具体的な準備を行った。会員各位は其々専門分野を持っているが、様々な専門家が会して準備や実施を行うことにより、客観的な検証が可能である。また指導による子供たちとの直接のふれあいは、新鮮な感性を感じ取ることができ今後の事業展開に生かしていくことが期待できる。

2 予想される事業実施効果

参加した親子はこの事業を機に、身の回りにあるクラフト製品や自然素材、モノ創りに対して関心を強め、生活者の一人としてモノづくりや自然の恵みの素晴らしさを感じていける大人になって欲しいと願う。この体験を親子共通の話題として、今後の親子間の対話を大きく、豊かになっていくことが期待できる。

これらの体験はクラフトデザインの担い手、あるいは理解者の育成に繋がり、継続することで、その広がり大きく確実なものとなっていく。将来的には真に豊かな生活、成熟した文化を持ち、世界に日本を発信する。この事業はその礎となるものとする。

3 本事業により作成した印刷物等

■ワークショップ テキスト（夏期）



■ワークショップ テキスト（冬期）

それらの器や飾りもごみで、「オリジナル」な正月飾りを作り、新しい年を迎えましょう。

お正月飾り

◆新年のお正月飾りについで
お正月飾り、飾りも大切な存在です。飾りものの「お正月、迎春」を過ごして下さる。神聖な心持、お正月飾りとして取り出すための準備をしましょう。

◆この機会に思いがけずの器が作れます
「お正月、迎春」に、飾りも大切な存在です。飾りものの「お正月、迎春」を過ごして下さる。神聖な心持、お正月飾りとして取り出すための準備をしましょう。

◆新年のお正月飾りについで
お正月飾り、飾りも大切な存在です。飾りものの「お正月、迎春」を過ごして下さる。神聖な心持、お正月飾りとして取り出すための準備をしましょう。

KEIRIN 00

◆新年のお正月飾りについで
お正月飾り、飾りも大切な存在です。飾りものの「お正月、迎春」を過ごして下さる。神聖な心持、お正月飾りとして取り出すための準備をしましょう。

◆この機会に思いがけずの器が作れます
「お正月、迎春」に、飾りも大切な存在です。飾りものの「お正月、迎春」を過ごして下さる。神聖な心持、お正月飾りとして取り出すための準備をしましょう。

◆新年のお正月飾りについで
お正月飾り、飾りも大切な存在です。飾りものの「お正月、迎春」を過ごして下さる。神聖な心持、お正月飾りとして取り出すための準備をしましょう。

KEIRIN 00

■募集チラシ

親子ふれあいワークショップ
君たちの手が創る

稲ワラのお正月飾り
2012年12月25日(火)
丸ビル8F コンファレンススクエア Room4
東京都千代田区丸の内2-4-1

◆お話しと手作り体験のワークショップを開催します
午前の部 10:30～12:30
午後の部 14:00～16:00
参加費 親子1組1,000円 (当日前払)

◆「くまのぼろ」をテーマにしたワークショップ
会場 佐伯安子先生

KEIRIN 00

第13回日本クラフト・織物制作品制作プロジェクト
親子ワークショップ・君たちの手が創る「稲ワラのお正月飾り」

保護者の皆様へ
社団法人日本クラフトデザイン協会では、「手からものを創る」と大切さを伝えようと、長年ワークショップに取り組んでまいりました。今回は小学生から中学生の親子を対象に、収穫した稲ワラを使って、オリジナルのお正月飾りを創りたいと思います。出来上がった作品の写真を、12月26日からの第52回日本クラフト展会場入口に展示します。（作品は、当日お持ち帰りいただけます）この機会に、クラフト作品で使っている素材にちなんだレクチャーと、素材の紹介や技術指導を交えながら制作の楽しさを親子で体感していただければと願っています。

◆申し込み開始 11月28日

親子ワークショップ 「稲ワラのお正月飾り」 参加申込書

お名前	親	子	年齢	オ
-----	---	---	----	---

● 本人以上の場合は、参加費が人5,000円増します 下記の参加費までご通知ください
● 親子1組お申し込みは1組1組限りとなります
参加クラス 希望されるクラスに○を付けてください
12/25(火) () 10:30～12:30 20組40名
() 14:00～16:00 20組40名

ご住所

TEL&FAX 携帯番号

Email アドレス

◆お申し込み先、クラフトデザイン協会事務局から案内書をお送りいたしますので、当日ご持参ください。お申し込みは下記まで
社団法人日本クラフトデザイン協会
〒155-0053 東京都渋谷区代々木1-52-20 協会の館 404
TEL03-3370-1324 FAX03-3372-4924
info@craft.or.jp
JCDA <http://www.craft.or.jp> ホームページからも申し込み出来ます

■展示放映用DVD映像



4 事業内容についての問い合わせ先

団 体 名： 社団法人 日本クラフトデザイン協会
(ニホンクラフトデザインキョウカイ)

住 所： 151-0053
東京都渋谷区代々木1-37-20 酪農会館404

代 表 者： 理事長 相川 繁隆 (アイカワ シゲタカ)

担 当 部 署： 事務局 (ジムキョク)

担 当 者 名： 事務局長 西川 雅典 (ニシカワ マサノリ)

電 話 番 号： 03-3370-1324

F A X： 03-3372-4924

E - m a i l： info@craft.or.jp

U R L： <http://www.craft.or.jp>